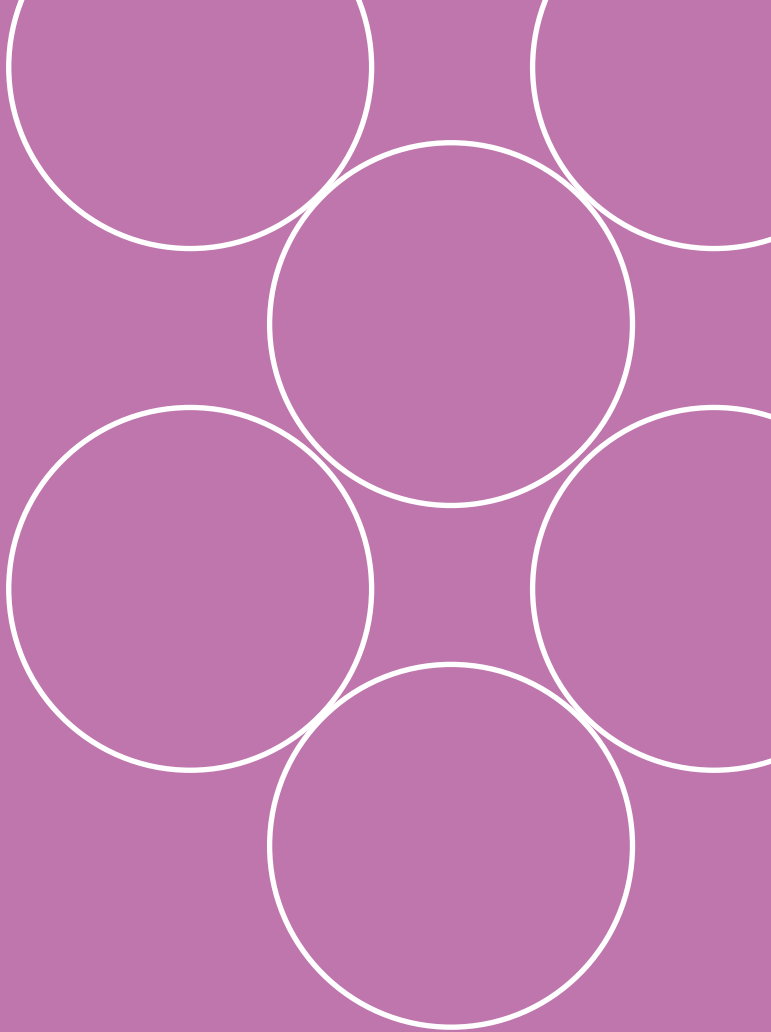




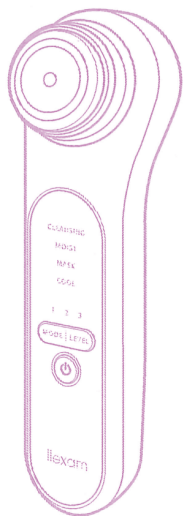
llexam

*水洗いできません

多機能温冷美顔器

MXFC-1000

このたびはマクセル製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよく読み、製品を安全にお使いください。
また、本書は保証書も兼ねていますので、大切に保管してください。



もくじ

ページ

1	はじめに	3
2	特長	3
3	相性診断	4
4	使用前の準備	4
5	各部の名称と働き	8
6	安全上のご注意	9
7	使用例	13
8	使いかた	15
9	海外での使用について	24
10	お手入れ	25
11	保管のしかた	25
12	故障かな？と思ったら	26
13	トラブル Q&A	28
14	保証とアフターサービス	30
15	仕様	30
16	本製品の廃棄について	31

1 はじめに

取扱説明書をお読みになるにあたって

- ・ この取扱説明書については、将来予告なく変更することがあります。
- ・ 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- ・ この取扱説明書の一部または全部を無断で複写することは、個人利用を除き禁止されています。また無断転載は固くお断りします。

免責事項 保証内容については無料保証規定をご参照ください。

- ・ 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- ・ 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な障害(事業利益の損失、事業の中断)に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・ この取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- ・ 保証書に記載されている保証がすべてであり、この保証の外は、明示の保証、黙示の保証を含め、一切保証しません。
- ・ 日本国外での使用に関し、弊社は一切責任を負いません。
- ・ イラストはイメージであり、実際とは異なる場合があります。

2 特長

● シミナビ搭載

シミ等を見つけて振動の強弱でお知らせします。

● 温熱機能

肌をあたためながら気持ちよくクレンジングと保湿ケアができます。

● COOL機能

肌のCOOLダウンとひきしめができます。

● メモリー機能

電源が切れたときの電位のレベルを記憶します。

● お知らせタイマー機能

各ゾーンのお手入れ時間の目安を約45秒ごとに「ピッ」というブザー音でチェックできます。

※COOLモードにはお知らせタイマー機能はありません。

● オートオフ機能

電源を入れて一定時間放置すると自動的に電源が切れます。

● 温熱ヘッドと背面プレートにはチタン材を採用

● ふだんお使いの化粧水・乳液などが使えます。

● リングも収納できる保護キャップ付属

3 相性診断

肌のトラブルを防止するため、事前に実施してください。

① 初めてお使いになる化粧品は、パッチテスト（皮膚試験）で肌のチェックをします。

- (1) 腕の内側を石けんで洗い、タオルなどでふきとります。
- (2) 洗ったところに化粧品を塗り、48時間放置します。
10円硬貨大に薄く塗り、自然乾燥させます。
パッチテストをした部分は、水でぬらしたりこすったりしないでください



⚠ 注意

・塗布部に発疹・発赤・かゆみ・刺激などの異常が生じた場合は、直ちにテストを中止して洗い流す。

- (3) 異常のないことを確認します。48時間経過後に異常がなければ使用できます。
- (4) パッチテストの結果、異常があった場合は本器でこの化粧品を使用しないでください。

② ふだんご使用の化粧品も含め、本器との相性テストで肌のチェックをします。

- (1) 腕の内側を石けんで洗い、タオルなどでふきとります。
- (2) 17ページの使いかた「ステップ2 MOIST」に従い、洗ったところに約10秒間当てます。
- (3) 上記パッチテストの要領で、48時間経過後異常がなければ使用できます。

4 使用前の準備

充電のしかた

初めは、満充電されていませんので充電してからご使用ください。

電源は必ず交流100-240Vで、付属の電源アダプターをご使用ください。

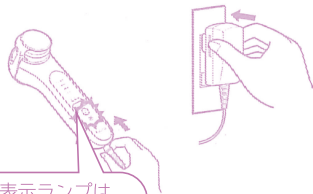
⚠ 警告

- ・ぬれた手で電源アダプターをコンセントに抜き差ししない。
(感電・けがの原因)
- ・浴室など水のかかるところや、湿気の多いところでは使用しない。
(感電・ショートの原因)

① 電源スイッチを「切」にして、電源アダプターを本体とコンセントに接続する。

② 充電時間(1.5 時間)経過後、電源アダプターをコンセントと本体から抜く。

- ・本器は充電式専用です。電源アダプターを接続した状態では電源が入りません。
- ・充電中、本体と電源アダプターが少し熱くなることがありますが、異常ではありません。



充電表示ランプは
充電中：赤色点灯
充電完了後：消灯



プラグ部分を持って抜く

充電時間は1.5時間です。1回の充電で約7回使用できます。

[全てのモードをLEVEL「3」で使用の場合]

※周囲温度など使用条件によっては、使用回数が少なくなることがあります。

充電の時期

電源スイッチが「入」のとき充電表示ランプが点滅すると充電催促の合図です。早めに充電してください。

蓄電池の性能を十分に発揮させるために、次のことを守ってください。

1. 3か月以上使用しなかった場合は、充電してからご使用ください。
2. 使用の都度充電しないでください。
3. 充電推奨温度は10～35℃です。推奨温度外では、充電時間が長くなったり、充電しない場合があります。
4. 家庭用以外の電源での充電はしないでください。
5. 充電中、テレビなどに雑音が入る場合は、別のコンセントをご使用ください。

使用になる前に

注意

- ・ 肌に傷や炎症がある場合は絶対に使用しない。
(肌のトラブルや傷みの原因)
- ・ 温熱ヘッドや冷却ヘッドの損傷(傷等)がないか確認し、ある場合は使用をやめる。(肌を傷つける原因)
- ・ 貴金属やコンタクトレンズははずす。(肌のトラブル、体調不良の原因)

① 各モードと化粧品

モード	コットンと化粧品
CLEANSING (毛穴に残った微細な汚れ落とし)	新しいコットンにふだんお使いの化粧水を含ませて使用します。
MOIST (保湿成分を肌の角質層に浸透させ保湿ケア)	・ コットンを使用する場合 新しいコットンにふだんお使いの化粧水を含ませて使用します。 ・ コットンを使用しない場合 コットンを使わずそのまま化粧品を肌につけて使用することもできます。
MASK (乳液やシートマスクの効果をサポート)	ふだんお使いの乳液やシートマスクなどを肌につけて使用します。コットンは使用しません。
COOL (冷却効果でお肌のひきしめ)	冷却ヘッド部を直接肌にあてて使用します。コットンと化粧水は使用しません。

② 洗顔でメイクや汚れを洗い流して、清潔にします。

- ・ メイクはクレンジング剤で落としてください。

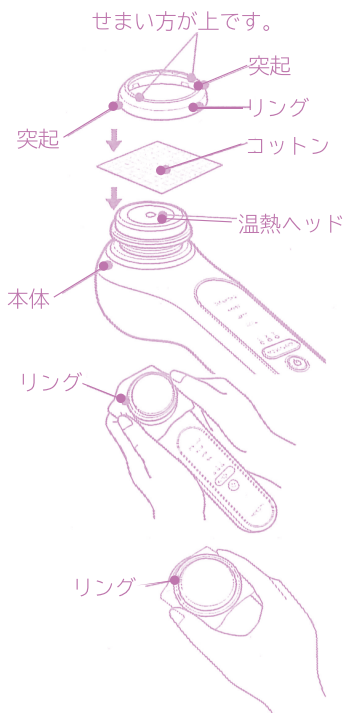
③ 本体にコットンを取りつけます。

温熱ヘッドの保護シールをはがします。
コットンをかぶせ付属のリングの突起 2 か所を押さえながら固定します。

- ・コットンは市販の化粧用をご使用ください。ただし、小さいコットンや厚いコットンは取り付けできない場合があります。

- ・リングは方向性があります。内側の周囲が広い方を温熱ヘッド側にして真上から取りつけてください。

取り付けにくい場合は、リングの両端を傾かないように水平に突起 2 か所を押さえながら、奥まではめ込みます。逆向きに取りつけないでください。無理に押し込みますとはずれなくなりますので注意してください。



④ リングのはずしかた。

リングの下部を押したまままっすぐ上げてはずします。

⑤ ご使用に際しては肌を傷めないために、次の事項をお守りください。

(1) 本器の基本モードはお一人1日1回8分間です。

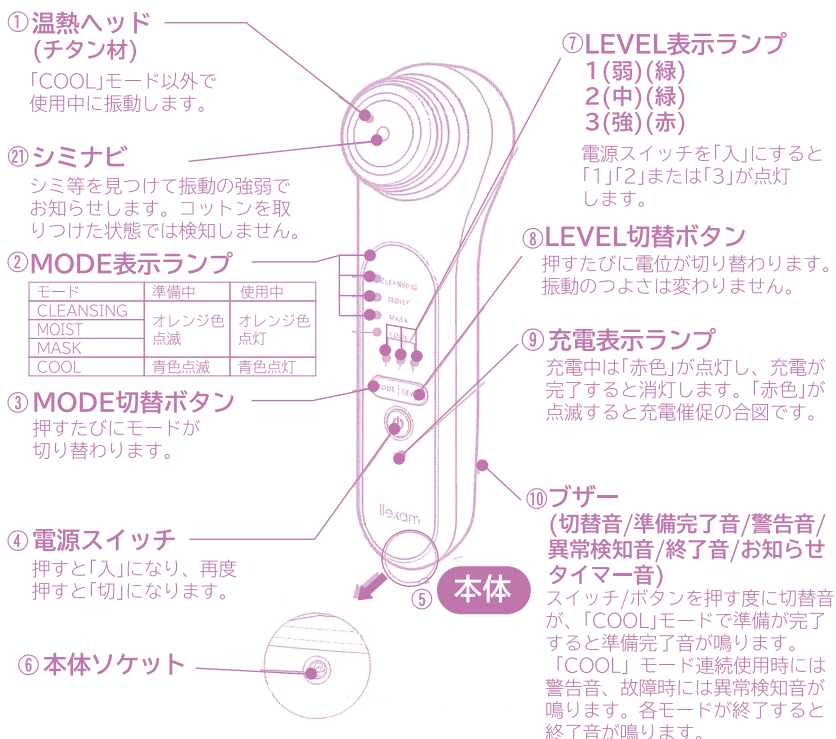
- 1～3の各ステップとも1日3分を超えるご使用は避けてください。
- ステップ4は連続でのご使用は避けてください。



- 1日の使用時間は11分を超えるご使用は避けてください。
- 「MASK」は乳液の場合は1日1回、シートマスクの場合は1週間に1～2回のご使用をおすすめします。

- (2) メイクを落とした素肌に使用してください。
- (3) 同一部位の使用は10秒を超えないでください。
- (4) 肌の調子に合わせLEVEL切替ボタンを押して切り替えてください。
 - 「1」「2」「3」は、お好みにより使用できますが、肌に「ピリピリ感」を感じる場合は「1」でご使用ください。
 - 肌に異常を感じる場合は、使用を中止して専門医にご相談ください。
 - 本器はいつもお使いになる「1」「2」「3」のレベルを記憶するメモリー機能を備えています。
 詳しくは23ページの「メモリー機能について」をご確認ください。

5 各部の名称と働き



- ⑬ 蓄電池(内蔵)
リチウムイオン電池 1本

背面

⑭ 電源アダプター

型番: KH-55M

- ⑮ 電源プラグ
コンセントに根元
まで差し込みます。

- ⑯ 器具用プラグ

⑰ コード

- ⑪ 冷却ヘッド
(アルミニウム材)
「COOL」モード時に
肌に当てます。

- ⑫ 背面プレート
(チタン材)
「COOL」モード以外は
この部分に触れて温熱ヘッド
を肌に当てると動作します。
背面プレートから手を離すと
振動しません。

⑱ 付属品

- ⑲ リング (2個)
コットンを固定
するリングです。

- ⑳ 保護キャップ

6 安全上のご注意 必ずお読みください

本取扱説明書には、お使いになる人や他の人へ危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)を理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

表示	表示の意味
 危険	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことがあり、かつその切迫の度合いが高い危害の程度
 警告	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことが想定される危害の程度
 注意	取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷*2を負うことが想定されるかまたは物的損害*3の発生が想定される危害、損害の程度

- *1：重傷とは、失明やけが、やけど、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを示します。
- *2：軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電を示します。
- *3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

図記号の説明

図記号	図記号の意味
	禁止  記号は製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止するものです。具体的な禁止内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。(例：  分解禁止)
	注意  記号は製品の取り扱いにおいて、発火、感電、高温等に対する注意を喚起するものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。(例：  感電注意)
	指示  記号は製品の取り扱いにおいて、指示に基づく行為を強制するものです。具体的な強制内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。(例：  プラグをコンセントから抜く)

危険



禁止

- ・下記のような医用電気機器をお使いの方は絶対に使用しない。
(医用電気機器の誤動作をまねく原因)
ペースメーカーなどの体内埋込み型医用電気機器。
心電計等の装着形の医用電気機器。

警告



禁止

- ・取扱説明書に記載されている以外の使い方はしない。
(事故やトラブル、故障の原因)
- ・顔と首以外に使用しない。[パッチテスト(皮膚試験)の腕は除く]
(事故やトラブルの原因)
- ・次のような方は使用を避ける。(事故やトラブルの原因)
 - ・心臓に障害のある人 ・急性(疼痛性)疾患の人 ・有熱性疾患の人
 - ・血圧異常の人 ・感染症疾患のある人 ・結核症疾患の人
 - ・悪性腫瘍のある人 ・顔面神経痛の人
 - ・妊娠初期の不安定期から出産直後までの人 ・生理中の場合
 - ・アトピー性皮膚炎、接触性皮膚炎など、皮膚に既往症のある人
 - ・アレルギー体質の人 ・使用に際して肌に不安のある人
 - ・強度近視の人 (レンズ度数 -6D以上)
 - ・血友病疾患の人 ・歯の治療中の人
 - ・ステロイド系ホルモン剤の長期使用や肝機能障害で毛細血管拡張を起こしている人
 - ・飲酒している場合や薬を服用中の場合、疲労が激しい場合
 - ・糖尿病などによる高度な末しょう(梢)循環障害による知覚障害のある人
 - ・急性炎症症状(けん(倦)怠感、悪寒、血圧変動など)の強い時期

警告



禁止

- ・下記の部位には使用しない。(事故やトラブルの原因)
 - ・整形手術をした部位 ・眼球およびまぶた ・傷口
 - ・顔面黒皮症 ・口の中等粘膜の部位 ・唇
 - ・ニキビや吹き出物で炎症を起こしている部位
 - ・痛覚、知覚障害を起こしている部位
 - ・皮膚の下に金属、プラスチック、シリコン等を埋め込んだる部位
 - ・カユミやホテリ、物理的刺激などによる病的なシミのある部位
 - ・化粧品等で皮膚炎を起こしている部位
- ・充電は交流100-240V以外の電源を使用しない。
(火災や感電の原因)
- ・乳幼児の手の届くところに置かない。また、子供の肌には使用しない。(事故や故障の原因)
- ・電源プラグや器具用プラグにピンやゴミを付着させない。
(感電・ショート・発火の原因)
- ・コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。(コードが損傷し、火災や感電の原因)
- ・コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重い物を載せたり、はさみ込んだり、加工したり、電源アダプターなどに巻きつけたりしない。(コードが損傷し、火災や感電の原因)
- ・引火性のもの(ガソリン・ベンジン・シンナーなど)の近くで使用しない。(爆発・火災の原因)
- ・付属の電源アダプター以外は使用しない。また付属の電源アダプターを他の商品に使用しない。(感電、引火の可能性)



必ず守る

- ・使用中痛みや不調を感じたときや、使用後肌に異常を感じたときは、使用を中止して医師に相談する。
(肌トラブルなどの原因)
- ・本体に異音や異常が発生したら直ちに使用を停止し、電源アダプターと共に、販売店へ修理を依頼する。
(事故やトラブルの原因)
- ・化粧水、乳液、シートマスク以外は使用しないでください。
(肌トラブルなどの原因)
- ・使用時間や使用頻度は取扱説明書の指示を守る。
(事故やトラブルの原因)
- ・周囲温度15~35℃で使用する。(COOLモードは低温で使用する、ヘッドが冷えすぎて肌を傷める原因)
- ・初めて使われる方は、肌の様子を見ながら使用する。
(肌のトラブル、体調不良の原因)

⚠ 警告



禁止

- ・ 規定時間以上の使用はしない。(肌トラブルの原因)
- ・ ヘッド部を熱湯に浸したり、温風で乾かしたりしない。(故障の原因)



電源プラグ
を抜く

- ・ 万一充電中に異常が発生したら、電源アダプターの電源プラグをコンセントからすぐ抜く。(事故や火災の原因)



ぬれ手禁止

- ・ ぬれた手で電源アダプターをコンセントに抜き差ししない。(故障やショートの原因)



水ぬれ禁止

- ・ 水洗いは絶対にしない。また水につけたり水をかけたりしない。(故障やショートの原因)



水場での
使用禁止

- ・ 浴室など水のかかるところや湿気の多い所で使用したり充電や放置しない。(故障やショートの原因)



分解禁止

- ・ 改造はしない。また、修理技術者以外の人が修理をしない。(火災・感電・けが・故障の原因)

⚠ 注意



禁止

- ・ 温熱ヘッド、シミナビや冷却ヘッドの損傷(傷等)がないか確認し、ある場合は使用をやめる。(肌を傷つける原因)
- ・ 他の美容器具との併用は絶対にしない。(事故やトラブルの原因)
- ・ 肌に傷や炎症がある場合は絶対に使用しない。(肌のトラブルや傷みの原因)
- ・ 落としたり、強い衝撃を与えたりしない。(けが・故障の原因)
- ・ 車内など、高温な場所に放置しない。(故障の原因)
- ・ ベンジン、シンナー、アルコールなどでふいたり、殺虫剤をかけたりしない。(ひび割れ、感電、引火の可能性)

⚠ 注意



必ず守る

- ・イヤリングやネックレス等のアクセサリ、コンタクトレンズは、はずして使用する。(事故やトラブルの原因)
- ・ひどい肌荒れや皮フ表面に凹凸がある場合またはうぶ毛やヒゲなどによって、まれに刺激を強く感じることがあります。その際には、その部位への使用を控える。(事故やトラブルの原因)
- ・コットンや温熱ヘッド、冷却ヘッドは肌の同一部位に留めず移動させる。(肌のトラブルや体調不良の原因)
- ・電源プラグや器具用プラグを抜くときは、コードを持たずにプラグ部分を持って抜く。(断線・感電・ショート・発火の原因)
- ・周囲に人がいるときは、不意の動きに注意して使用する。(けがの原因)
- ・バック内の携帯や持ち運び時には単独で保護キャップを取りつけてポーチなどに入れる。(本体を傷つける・故障の原因)



電源プラグ
を抜く

- ・使用しないときは、必ず電源アダプターをコンセントから抜く。(劣化による感電や火災の原因)

7 使用例

MODE切替ボタンを押してお好みのコースのモードを設定します。
MOISTをコットン無しで使用しますと、シミナビがシミ等を検知します。

クイックひきしめコース(所要時間 2分間)

● ステップ4 COOL

肌のひきしめ、化粧前のクールダウン。

「COOL」だけでもご使用いただけます。10秒間で冷却準備し、1分50秒間で肌をひきしめます。MODE切替ボタンを押して「COOL」を設定してください。

クイック保湿コース(所要時間 3分間)

● ステップ2 MOIST

時間がない朝や乾燥が気になる時。

「MOIST」だけでもご使用いただけます。3分間で保湿をサポートします。MODE切替ボタンを押して「MOIST」を設定してください。

ひきしめコース(所要時間 5分間)

- ステップ1 CLEANSING
- ステップ4 COOL

汚れを落として肌をひきしめたい時。

「CLEANSING」をしてから「COOL」にします。

肌をすっきりとひきしめます。「CLEANSING」終了後、MODE切替ボタンを押して「COOL」を設定してください。

ベーシックケアコース(所要時間 6分間)

- ステップ1 CLEANSING
- ステップ2 MOIST

クレンジング&保湿の基本コース。

「CLEANSING」をしてから「MOIST」します。すっきりした肌の保湿をサポートします。

デイリーケアコース(基本モード)(所要時間 8分間)

- ステップ1 CLEANSING
- ステップ2 MOIST
- ステップ4 COOL

肌のキメを整える毎日の定番コース。

「CLEANSING」をしてから「MOIST」ですっきりした肌の保湿をサポートし、「COOL」のひんやりとした冷却効果で肌をひきしめます。「MOIST」終了後、MODE切替ボタンを押して「COOL」を設定してください。

レギュラーフルコース(所要時間 11分間)

- ステップ1 CLEANSING
- ステップ2 MOIST
- ステップ3 MASK 乳液
- ステップ4 COOL

フルコースでしっかりケア。

「MASK」モードのきめ細やかな微振動と緩やかな電極の切り替えて肌を整えます。「COOL」のひんやりとした冷却効果で肌をひきしめます。

スペシャルフルコース(所要時間 11分間)

- ステップ1 CLEANSING
- ステップ2 MOIST
- ステップ3 MASK シートマスク使用
- ステップ4 COOL

週に1,2回のスペシャルケア。

全てのモードを使用して肌をケアします。「MASK」モードのきめ細やかな微振動と緩やかな電極の切り替えて肌を整えます。「COOL」のひんやりとした冷却効果で肌をひきしめます。

8 使いかた

電源アダプターをコンセントに接続した状態では動作しません。
電源アダプターの電源プラグをコンセントから抜いて使用してください。

- 保護キャップをはずしてからご使用ください。
- 電源を入れた後、温熱ヘッドはゆっくりと温まります。

⚠ 警告

- ・ 目や耳のまわりに使用しない。(事故や体調不良を起こす原因)
- ・ 使用中痛みや不調を感じたときや、使用后肌に異常を感じたときは、使用を中止して医師に相談する。
(肌トラブルなどの原因)

ステップ1 CLEANSING

洗顔だけでは落とせない毛穴に残った微細な汚れを落とすモードです。

① 洗顔後、本体に取りつけたコットンに化粧水を含ませます。

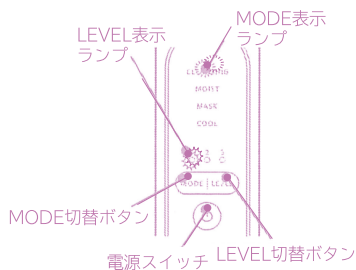
ふだんお使いの化粧水または角質除去効果のあるふき取り化粧水をお使いください。(乳液やゲル状のものは使用しないでください。)
コットンの裏側まで、染み込む程度に含ませます。

一部の化粧水(鉱泉や水だけのものなど)では効果が現れにくい場合があります。

② 電源スイッチを押します。

LEVEL 表示ランプが点灯して

「CLEANSING」の MODE 表示ランプが点滅します。別のモードが点滅している場合は、MODE 切替ボタンを押して切り替えます。



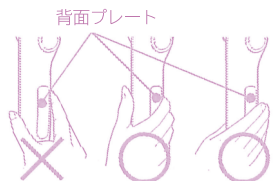
③ LEVEL 切替ボタンで電位のレベルを選択します。

肌の調子に合わせてレベルを切り替えます。LEVEL 切替ボタンを押すたびに電位の「1」・「2」・「3」が切り替わります。振動のつよさは変わりません。

メモリー機能で、電源が切れたときのレベルを記憶します。初めて使う方、肌の敏感な方や違和感を感じた方は「1」にして使用されることをおすすめします。

④ 本体の背面プレートに手が触れるよう握ります。

必ず、背面プレートに手が触れるよう本体を握ってください。



⑤ コットンに肌にあてゆっくりと動かします。

MODE 表示ランプが点灯に替わり振動します。使用時間は 3 分以内です。

注意

背面プレートに触れてコットンを肌にあてないと振動しません。(お肌検知機能) 温熱ヘッドが振動していないと機能していません。ただし、ヘッドの温熱は、電源投入と共に機能します。振動しないまま3分間放置しますと、自動的に電源が「切」になります。(オートオフ機能)

お知らせタイマー機能

約45秒ごとに「ピッ」というブザー音でお手入れ時間の目安をお知らせします。

[お手入れ順序の例]

図のように顔からデコルテを4つのゾーンにわけます。①②両ほほ→③Tゾーン→④デコルテの順に温熱ヘッドを移動することで全体を効率よく均等にお手入れできます。軽くあて、顔の中心部から外側へすべらせるようにゆっくり移動させます。



⚠ 注意

- ・コットンは肌の同一部位に留めず移動させる。
(肌のトラブルや体調不良の原因)

コットンの水分がなくなったり、すべりづらい場合は化粧水をつぎ足してください。

同一部位の使用は10秒以内にします。

使用中、微電流の刺激(ピリピリ感)を感じる時はLEVEL切替ボタンを押して「1」にします。それでも「ピリピリ感」を感じる場合は、化粧水をつぎ足してご使用ください。

⑥ 3分経つと自動停止します。(オートオフ機能)

終了音(ピーピー)でお知らせします。

⑦ リングとコットンをはずします。

温熱ヘッド表面をティッシュなどでふき取ります。一度使用されたコットンを再度使用しますと、肌トラブルを起こす原因となりますので再使用しないでください。

ステップ2 MOIST

化粧水の保湿成分を肌の角質層に浸透させ、肌を保湿ケアするモードです。

コットンを使用する場合 ※シミナビは検知しません。

① 新しいコットンを本体に取りつけリングで固定します。

コットンの取り付けは、7 ページを参照ください。

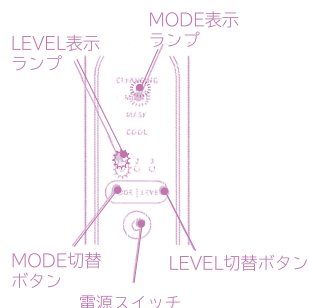
② コットンにふだんお使いの化粧水を含ませます。

乳液やゲル・ジェルタイプやとろみの強い化粧品は使用しないでください。
コットンの裏側まで、染み込む程度に含ませます。

③ 電源スイッチを押します。

LEVEL 表示ランプが点灯して

「MOIST」のMODE表示ランプが点滅します。別のモードが点滅している場合はMODE切替ボタンを押して切り替えます。「CLEANSING」モード終了後の場合は、電源スイッチを押すと自動的に「MOIST」モードに設定されます。



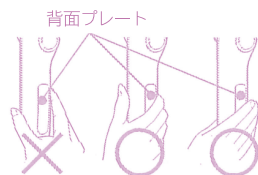
④ LEVEL 切替ボタンで電位のレベルを選択します。

肌の調子に合わせてレベルを切り替えます。LEVEL 切替ボタンを押すたびに電位の「1」・「2」・「3」が切り替わります。振動のつよさは変わりません。

メモリー機能で、電源が切れたときのレベルを記憶します。初めて使う方、肌の敏感な方や違和感を感じた方は「1」にして使用されることをおすすめします。

⑤ 本体の背面プレートに手が触れるよう握ります。

必ず、背面プレートに手が触れるよう本体を握ってください。



⑥ コットンを肌にあてゆっくりと動かします。

MODE 表示ランプが点灯に替わり振動します。使用時間は 3 分以内です。

注意

背面プレートに触れてコットンを肌にあてないと振動しません。(お肌検知機能) 温熱ヘッドが振動していないと機能していません。ただし、ヘッドの温熱は、電源投入と共に機能します。振動しないまま3分間放置しますと、自動的に電源が「切」になります。(オートオフ機能)

お知らせタイマー機能

約45秒ごとに「ピッ」というブザー音でお手入れ時間の目安をお知らせします。

[お手入れ順序の例]

図のように顔からデコルテを4つのゾーンにわけます。①②両ほほ→③Tゾーン→④デコルテの順に温熱ヘッドを移動することで全体を効率よく均等にお手入れできます。軽くあて、顔の中心部から外側へすべらせるようにゆっくり移動させます。



⚠ 注意

- ・コットンは肌の同一部位に留めず移動させる。
(肌のトラブルや体調不良の原因)

使用中に振動が変化することがあります。シミナビがコットンを検知するため故障ではありません。

コットンの水分がなくなったり、すべりづらい場合は化粧水をつぎ足してください。

同一部位の使用は10秒以内にします。

使用中、微電流の刺激(ビリビリ感)を感じる時はLEVEL切替ボタンを押して「1」にします。それでも「ビリビリ感」を感じる場合は、化粧水をつぎ足してご使用ください。

⑦ 3分経つと自動停止します。(オートオフ機能)

終了音(ピピピ)でお知らせします。

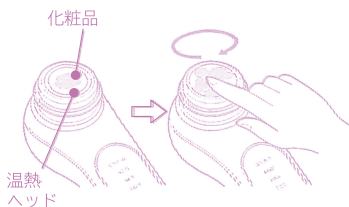
⑧ リングとコットンはずします。

温熱ヘッド表面をティッシュなどでふき取ります。一度使用されたコットンを再度使用しますと、肌トラブルを起こす原因となりますので再使用しないでください。

コットンを使用しない場合

MOIST時、コットンを取りつけず使用することもできます。

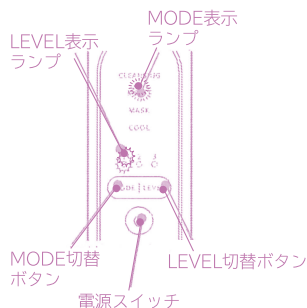
- ① ふだんお使いの化粧水またはジェル・ジェルタイプの化粧品を温熱ヘッドの上にのせて、指で温熱ヘッド全体に伸ばします。



② 電源スイッチを押します。

LEVEL 表示ランプが点灯して

「MOIST」のMODE表示ランプが点滅します。別のモードが点滅している場合はMODE切替ボタンを押して切り替えます。「CLEANSING」モード終了後の場合は、電源スイッチを押すと自動的に「MOIST」モードに設定されます。



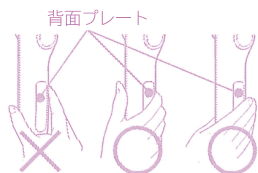
③ LEVEL 切替ボタンで電位のレベルを選択します。

肌の調子に合わせてレベルを切り替えます。LEVEL 切替ボタンを押すたびに電位の「1」・「2」・「3」が切り替わります。振動のつよさは変わりません。

メモリー機能で、電源が切れたときのレベルを記憶します。初めて使う方、肌の敏感な方や違和感を感じた方は「1」にして使用されることをおすすめします。

④ 本体の背面プレートに手が触れるよう握ります。

必ず、背面プレートに手が触れるよう本体を握ってください。



⑤ 温熱ヘッドを直接肌にあてゆっくりと動かします。

MODE 表示ランプが点灯に替わり振動します。使用時間は 3 分以内です。

シミナビについて

シミ等を見つけて振動の強弱でお知らせします。



・段階的に振動が変わりお知らせします。

※ほくろ、あざ等の色が濃い部分にも反応します。

※診断、治療を行うものではありません。

シミナビはまぶしいので直視しないでください。

シミナビは、温熱ヘッドを動かさないと検知しません。

注意

背面プレートに触れて温熱ヘッドを肌にあてないと振動しません。(お肌検知機能) 温熱ヘッドが振動していないと機能していません。ただし、ヘッドの温熱は、電源投入と共に機能します。振動しないまま3分間放置しますと、自動的に電源が「切」になります。(オートオフ機能)

お知らせタイマー機能

約45秒ごとに「ピッ」というブザー音でお手入れ時間の目安をお知らせします。

[お手入れ順序の例]

図のように顔からデコルテを4つのゾーンにわけます。①②両ほほ→③Tゾーン→④デコルテの順に温熱ヘッドを移動することで全体を効率よく均等にお手入れできます。軽くあて、顔の中心部から外側へすべらせるようにゆっくり移動させます。すべりづらい場合は温熱ヘッドに化粧品をつぎ足してください。



⚠ 注意

- ・温熱ヘッドは肌の同一部位に留めず移動させる。
(肌のトラブルや体調不良の原因)

同一部位の使用は10秒以内にします。

使用中、微電流の刺激(ピリピリ感)を感じる場合はLEVEL切替ボタンを押して「1」にします。それでも「ピリピリ感」を感じる場合は、温熱ヘッドに化粧品をつぎ足してご使用ください。

化粧品によっては検知しづらい場合があります。

⑥ 3分経つと自動停止します。(オートオフ機能)

終了音(ピピィ)でお知らせします。

⑦ 温熱ヘッドや本体についた化粧品はティッシュなどでふき取ります。

ステップ3 MASK

(乳液の場合は1日に1回、シートマスクの場合は1週間に1~2回のご使用をおすすめします。)

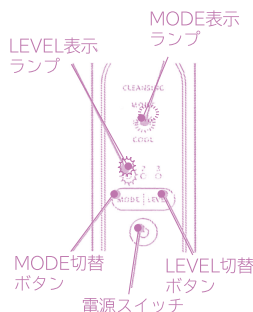
きめ細やかな微振動と、緩やかな電極の切り替えで乳液やシートマスクの効果をサポートします。

① シートマスクを顔にのせるか、ふだんお使いの乳液やクリームを顔全体にまんべんなくのばします。

手についた化粧品はふきとってください。

② 電源スイッチを押します。

LEVEL 表示ランプが点灯して「MASK」のMODE表示ランプが点滅します。別のモードが点滅している場合はモード切替ボタンを押して切り替えます。「MOIST」モード終了後の場合は、電源スイッチを押すと自動的に「MASK」モードに設定されます。



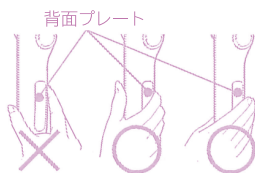
③ LEVEL 切替ボタンで電位のレベルを選択します。

肌の調子に合わせてレベルを切り替えます。LEVEL 切替ボタンを押すたびに電位の「1」・「2」・「3」が切り替わります。振動のつよさは変わりません。

メモリー機能で、電源が切れたときのレベルを記憶します。初めて使う方、肌の敏感な方や違和感を感じた方は「1」にして使用されることをおすすめします。

④ 本体の背面プレートに手が触れるよう握ります。

必ず、背面プレートに手が触れるよう本体を握ってください。



⑤ 温熱ヘッドを直接肌にあてゆっくりと動かします。

シートマスクを使用する場合はシートマスクの上をすべさせます。

MODE表示ランプが点灯に替わり振動します。使用時間は3分以内です。

注意

背面プレートに触れて温熱ヘッドを肌にあてないと振動しません。(お肌検知機能) 温熱ヘッドが振動していないと機能していません。ただし、ヘッドの温熱は、電源投入と共に機能します。振動しないまま3分間放置しますと、自動的に電源が「切」になります。(オートオフ機能)

お知らせタイマー機能

約45秒ごとに「ピッ」というブザー音でお手入れ時間の目安をお知らせします。

[お手入れ順序の例]

図のように顔からデコルテを4つのゾーンにわけます。①②両ほほ→③Tゾーン→④デコルテの順に温熱ヘッドを移動することで全体を効率よく均等にお手入れできます。軽くあて、顔の中心部から外側へすべらせるようにゆっくり移動させます。



⚠ 注意

- ・温熱ヘッドは肌の同一部位に留めず移動させる。
(肌のトラブルや体調不良の原因)

同一部位の使用は10秒以内にします。

使用中、微電流の刺激(ピリピリ感)を感じるときはLEVEL切替ボタンを押して「1」にします。

⑥ 3分経つと自動停止します。(オートオフ機能)

終了音(ピピピ)でお知らせします。

⑦ 温熱ヘッドや本体についた化粧品はティッシュなどでふき取ります。

ステップ4 COOL

ひんやりとした冷却効果で冷却ヘッド部表面を周囲温度から約10℃下げて肌をひきしめるモードです。

⚠ 警告

- ・周囲温度は、15～35℃で使用する。
(低温で使用すると冷却ヘッドが冷えすぎ肌を傷める原因)

注意

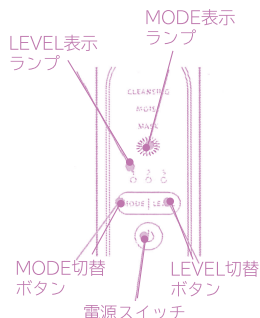
「COOL」モードを連続で使用し冷却ヘッドが冷えにくい状態になった場合、警告音(ピー)と「COOL」のMODE表示ランプ点滅でお知らせすることがあります。電源スイッチを押すと警告音が解除できますが、解除後1時間程度「COOL」モードが使用できなくなります。

※「CLEANSING」「MOIST」「MASK」モードは使用できます。

「COOL」モードは消費電流が高いため充電容量が少ない場合、他モードが使えても「COOL」モードに設定すると電源が「切」になることがあります。充電すると、「COOL」モードが使えるようになります。

① 電源スイッチを押します。

LEVEL表示ランプが消灯して「COOL」のMODE表示ランプが点滅します。別のモードが点滅している場合はMODE切替ボタンを押して切り替えます。「MASK」モード終了後の場合は、電源スイッチを押すと自動的に「COOL」モードに設定されます。



② 冷却ヘッドが冷えるまで待ちます。

冷却準備に10秒かかります。準備中は「COOL」のMODE表示ランプが点滅します。使用可能になると、準備完了音が「ピピピッ」と鳴り、MODE表示ランプが点灯します。

注意

「COOL」のモードでは振動しません。

③ 冷却ヘッドを直接肌に軽くあてパッティングの要領でゆっくり移動させます。

MODE 表示ランプが点灯に替わります。冷却ヘッドは振動しません。使用できる時間は 1 分 50 秒以内です。同一部位の使用は 1 秒程度で「あてる・はなす」を顔の中心部から外側へ繰り返します。「COOL」にはお知らせタイマー機能はありません。



注意

肌に当てた冷却ヘッドをすべらせないでください。

肌の同一部位に止めないでください。

冷却ヘッドの冷却効果が弱くなります。

④ 1 分 50 秒経つと自動停止します。(オートオフ機能)

終了音(ピピピ)でお知らせします。「COOL」が終了すると、本体および冷却ヘッドが少し熱くなりますが、異常ではありません。

肌に残っていた化粧品などが冷却ヘッドや本体についた場合は、ティシューなどでふき取ります。

注意

使用中にMODE表示ランプとLEVEL表示ランプが全て点滅に変わり、異常検知音「ピッ、ピッ」が鳴ると故障の警告です。

使用を中止し、販売店に修理を依頼ください。

お肌検知機能について

本器は、人体を介して動作する製品です。

背面プレートと温熱ヘッドに肌が触れることで電気的な回路が動作します。背面プレートに触れ、温熱ヘッドを肌にあてないと動作しません。

メモリー機能について

本器には、電位のレベル(「1」・「2」・「3」)を記憶するメモリー機能を備えています。

それぞれの使用モード(ステップ1～3)で自動停止または電源スイッチを「切」にする直前のレベルを記憶します。

使用中にLEVEL切替ボタンを押すと、電位のレベルが切り替えできます。

9 海外での使用について

この商品は交流100-240V電源でAプラグのコンセントが使用できます。
同一国内でも地域により電圧およびプラグ形状が異なる場合がありますので、
現地で十分お確かめください。

⚠ 警告

- ・ 交流100-240V以外の電源は使用しない。(火災・感電の原因)

⚠ 注意

- ・ 使用前に必ずコンセントの電圧を確かめる。(火災・感電の原因)

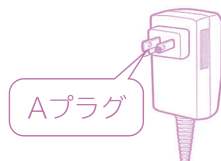
電圧およびプラグ形状については、現地のホテルや旅行社などにご相談ください。

■プラグアダプターの種類

- ・ おもな種類
(本品には付属していません。)

Cタイプ	B3タイプ	BFタイプ	Oタイプ
			

プラグアダプターは、使用される商品の消費電力に見合う容量のものをご使用ください。
購入される場合は、空港などの免税店や現地の
ホテル・旅行社などにご相談ください。
Aプラグ地域では、プラグアダプター無で使用
できます。



10 お手入れ

温熱ヘッド、シミナビ、冷却ヘッド、本体、リングについた化粧品はティッシュなどでふき取ります。汚れが落ちにくいときは、綿棒や水を含ませて固く絞った布でふき取ります。

⚠ 警告

- ・水洗いしない。また水につけたり水をかけたりしない。
(故障やショートの原因)
- ・ヘッド部を熱湯に浸したり、温風で乾かしたりしない。(故障の原因)

⚠ 注意

- ・電源スイッチは必ず「切」にする。(誤ってスイッチを入れると刺激を受けたり、誤動作の原因)
- ・ベンジン、シンナー、アルコールなどでふいたりしない。
(変形、変色の原因)
- ・たわしなどの固いブラシなどでシミナビをこすらない。
(シミナビを傷つけたり誤動作の原因)

11 保管のしかた

お手入れ後、本体は付属の保護キャップを取りつけて湿気やホコリの少ない所にヘッド部を上向きにして、横置きで保管します。保護キャップは、本体にリングを取りつけた状態で取りつけることができます。

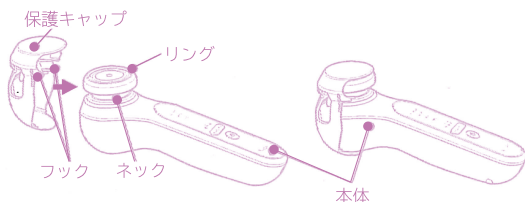
⚠ 警告

- ・浴室など水のかかることや湿気の多い所に放置しない。
(故障の原因)
- ・コードは電源アダプターや本体に巻きつけない。
(コードが損傷する原因)

注意

直射日光の当たるところ(夏期の自動車内など)、熱器具の近くや高温な場所に放置しない。(変形、変色の原因)

シミナビにあたらないように保護キャップを取りつける。
(シミナビを傷つけたり誤動作の原因)



- フックをネックに合わせて取りつける。

12 故障かな?と思ったら

本体が正常に動かないときには以下のご確認をお願いします。もし、正常に戻らない場合はお買い上げの販売店、または 30 ページのお問い合わせ先にお問い合わせください。

症 状	点検するところ	直しかた
電源が入らない。	電源アダプターを接続していませんか。	電源アダプターを本体とコンセントから抜いて使用してください。
MODE表示ランプが点滅しない。	充電切れになっていませんか。	1.5時間充電してください。
温熱ヘッドが振動しない。	電源スイッチは「入」になっていますか。	電源スイッチを入れてください。
	背面プレートに手が触れていますか。	お肌検知機能が働いていません。背面プレートに触れて温熱ヘッドを肌にあててください。
	コットンに化粧水が含まれていますか。	コットンの裏側まで染み込む程度に化粧水を含ませてください。
	温熱ヘッドの保護シールをはがしていますか。	保護シールをはがしてください。
	「COOL」モードではありませんか。	「COOL」モードでは振動しません。
警告音が鳴り、「COOL」のモード表示ランプの点滅が止まらない。(ピー)	「CLEANSING」「MOIST」「MASK」モード使用時に背面プレートに手が触れていますか。	お肌検知機能が働いていません。背面プレートに触れて温熱ヘッドを肌にあててください。
	「COOL」モードを連続で使用していませんか。	故障ではありません。周囲温度15～35℃の場所に1時間程度置いて再度お使いください。 ※電源スイッチを押して警告音を解除後、1時間程度「COOL」モードが使用できなくなります。
「COOL」モードに設定すると電源が「切」になる。	充電容量が少なくなっていますか。	充電してください。
異常検知音が鳴り、全ランプの点滅が止まらない。(ピッ、ピッ)	本体の故障です。	修理を依頼してください。
使用回数が少ない。	周囲温度が10～35℃外で充電していませんか。	周囲温度10～35℃で充電してください。

症 状	点検するところ	直しかた
シミナビ検知時に振動が変化しない。	シミナビに汚れが付着していませんか。	ティッシュや綿棒などでふき取ってください。
リングが取り付けできない。	Cottonの種類によってはサイズが異なり、リングが合わない場合があります。	別の Cotton をご使用ください。
	リングを逆向きに取りつけていませんか。	内側のせまい方を上にして Cotton にかぶせて取りつけてください。
冷却ヘッドが冷えない。	「COOL」モードを連続で使用していませんか。	周囲温度15～35℃の場所に1時間程度おいて再度ご使用ください。
	周囲温度が35℃より高くなっていますか。	冷却ヘッドの表面温度とお肌の温度の差がなくなり冷たく感じない場合があります。周囲温度15～35℃の場所でご使用ください。
温熱ヘッドを肌にあてなくても振動する。	水道の蛇口などアース(接地)に触れていませんか。	アース(接地)を介して本体の背面プレートに触れると動作する場合があります。使用中はアースに触れないでください。
温熱ヘッドが温まらない。	周囲温度が15℃未満になっていませんか。	周囲温度が低いと温まるまで時間がかかります。周囲温度15～35℃の場所でご使用ください。
	周囲温度が35℃より高くなっていますか。	温熱ヘッドの表面温度と周囲温度の差がなくなり温かく感じない場合があります。周囲温度15～35℃の場所でご使用ください。
充電できない。	周囲温度が10～35℃外で充電していませんか。	周囲温度10～35℃で充電してください。
充電時間が長い。	周囲温度が10～35℃外で充電していませんか。	周囲温度10～35℃で充電してください。
使用中に電源が切れる。	使用中に電源アダプターを接続していませんか。	電源アダプターを本体とコンセントから抜いて使用してください。
	充電切れになっていませんか。	1.5時間充電してください。

13 トラブル Q&A

Q1.肌に「ピリピリ感」を感じる。

- レベルが「3」になっていませんか？
→LEVEL切替ボタンを押して「1」に切り替えてください。
 - コottonの水分がなくなっていないですか？
→Cottonに化粧水を少量つぎ足してください。
- ※肌に違和感を感じる場合は、使用を中止して専門医にご相談ください。

Q2.「CLEANSING」モードは、メイク落としに使えませんか。

- 本器でメイク落としはできません。
→メイクはクレンジング剤で落としてください。

Q3.強く押し当てた方が効果があるのではないか。

- 電気の性質を利用して汚れを引き出し、肌を保湿しますので強く押し当てる必要はありません。
→肌に軽くあてゆっくりと動かしてください。

Q4.Cottonが取りつけできない。

- Cottonの種類によってはサイズや形状が異なり、取りつけできない場合があります。
→別のCottonをご使用ください。

Q5.お風呂場で使用してもよいか。

- 防水構造ではありません。
→水のかかる場所や湿気の多い所で使用したり、保管しないでください。

Q6.化粧水をつけたまま「COOL」モードを使用してもよいか。

- ご使用はできますが、化粧水に働きかけるような効果はありません。

Q7.「COOL」モードで冷却ヘッドが冷たく感じない。

- 「COOL」モードに切替えて、2分以上経過していませんか。
→冷却準備(約10秒)が終わると自動的に使用モードになり、更に1分50秒経過すると自動的に「COOL」モードを停止します。
- 「COOL」モードを連続して使用していませんか。
→連続使用はしないでください。
→同一部位にあてつづけると肌表面の温度が下がり、冷たく感じない場合があります。他の部位にあてて確認してください。

Q8.乳液やゲル状の化粧品を使用してもよいか。

- コットンをとりつけて使用する場合は化粧水以外の化粧品を使用できません。
→化粧水や角質除去効果のあるふき取り化粧水をご使用ください。
- 「MOIST」をコットン無しで使用する場合、「MASK」モード時は化粧水以外も使用可能です。
詳しくは6ページの各モードと化粧品をご確認ください。

Q9.シミを取ったり美白効果はありますか。

- シミを取ったり美白効果はありません。
→肌の毛穴の奥についた取れにくい汚れを引き出し、化粧水による肌の保湿をサポートします。

Q10.使用できない肌の具合はどのような場合か。

- 9～13ページの安全上のご注意に記載した方や部位には使用できません。

Q11.その他のトラブル

- 肌に異常がある場合は、すみやかに使用を中止し、専門医にご相談ください。
- 機器に異常がある場合は、お買い上げの販売店または30ページのお客様ご相談センターにご相談ください。

14 保証とアフターサービス

保証書

保証書はよくお読みの上、購入証明書(レシート等)と共に大切に保管してください。
保証期間はご購入日から 1 年間です。

補修用性能部品の保有期間

多機能温冷美顔器の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後 5 年です。
補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。ご不明な点や修理に関するご相談は、ご購入の販売店またはお客様ご相談センターにお問い合わせください。

本製品に関するお問い合わせ先

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

株式会社電響社

マクセル製品 お客様ご相談センター

TEL.(0570)783-137(ナビダイヤル) | FAX.(0570)025-710(ナビダイヤル)

<https://www.maxell.co.jp>

マクセルお問い合わせ

検索

15 仕様

定格電圧	AC100-240V 50-60Hz 共用
入力容量	16VA (電源アダプター: KH-55M)
消費電力	約8W (AC100V充電時)
使用電池	リチウムイオン電池 DC3.7V、1本 定格容量: 1300mAh (1.5時間充電時)
充電時間	1.5時間 (室温10~35℃)
定格時間	最大11分間 (基本モード: 8分間)
質 量	本 体: 約200g (保護キャップ、リング含まず) 電源アダプター : 約75g
付 属 品	リング(2個)、保護キャップ

16 本製品の廃棄について

⚠ 危険

- ・取り出した蓄電池は充電や以下のことをしない。
(発熱・発火・破裂の原因)
火への投入、過熱をしない。くぎで刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしない。⊕と⊖を金属などで接触させない。ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない。火のそばや炎天下など高温の場所で放置しない。

⚠ 警告

- ・取り出した蓄電池は乳幼児の手の届くところに置かない。
万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師に相談する。
- ・蓄電池の液が漏れたときは、素手で触れずに以下の処置をする。
液が目に入ったときは、目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと医師に相談する。液が体や衣服に付いたときは、きれいな水で十分洗い流したあと医師に相談する。
- ・製品を廃棄するとき以外は分解しない。(火災・感電・けがの原因)

この製品には、リチウムイオン電池を使用しております。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済み製品の廃棄に際しては、リチウムイオン電池を取りはずしていただき、製品をお買い求めのお店、または、リチウムイオン電池のリサイクル協力店へお持ちいただき、リサイクルへご協力をお願いいたします。リサイクル協力店の詳細は、一般社団法人JBRCのホームページをご参照ください。



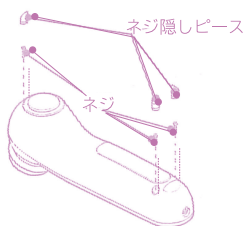
<http://www.jbrc.com>

蓄電池以外にも、リサイクル可能な部品が含まれています。蓄電池以外の部品の廃棄に際しましては、お住いの地域の条例などに従って処理してください。

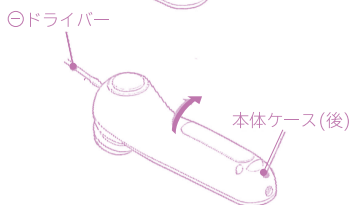
蓄電池の取りはずしかた

- ① 電源スイッチと LEVEL 切替ボタンを同時に連続 5 秒以上押すと各表示ランプが全灯した後にモードと LEVEL 表示ランプが順番に点灯しますので、消灯するまで放置します。

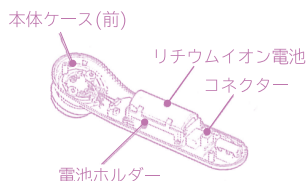
- ② 本体裏面のネジ隠しピース3個とネジ3本を⊕ドライバーではずします。



- ③ 本体ケース（前）と（後）のすき間に⊖ドライバーなどを差し込んで本体ケース（後）をはずします。



- ④ リチウムイオン電池のコネクターをはずして電池ホルダーから取り出します。



⚠ 危険

- ・ 取り出したリチウムイオン電池は⊕⊖の端子を接触させない。
(ショート・やけどの原因)

長年ご使用の多機能温冷美顔器の点検をお願いします。

こんな症状はありませんか

- 電源コードや電源アダプターが異常に熱くなる。
- 本体が変形していたり、こげくさい臭いがする。
- その他の異常・故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店にご相談ください。

本製品はマクセル株式会社との
ライセンス契約のもと、株式会社
電響社が製造・販売しております。

株式会社電響社
マクセル製品 お客様ご相談センター
TEL. (0570) 783-137(ナビダイヤル)